

マイスター・ハイスクール事業活動内容①

1 入学広報

【目標】 ～多くの中学生が城北に入学している～

入学広報①

・「学校PR」動画制作

- ・MH事業伴走者「㈱ソフィア」の協力
- ・内容はMH事業の取り組みを中心に作成



入学広報②

・「学校案内パンフレット」改訂

- ・「㈱共立アイコム」の協力
- ・「伝わる広報」と「デザイン性」を重視



入学広報③

・「高卒就職の魅力」パンフレット＆動画制作

- ・「高卒就職のメリット」や「実業高校の良さ」を掲載
- ・オープンスクールや模擬授業で中学生＆保護者にアピール



入学広報④

・1日体験入学「ミニ四駆体験」実施

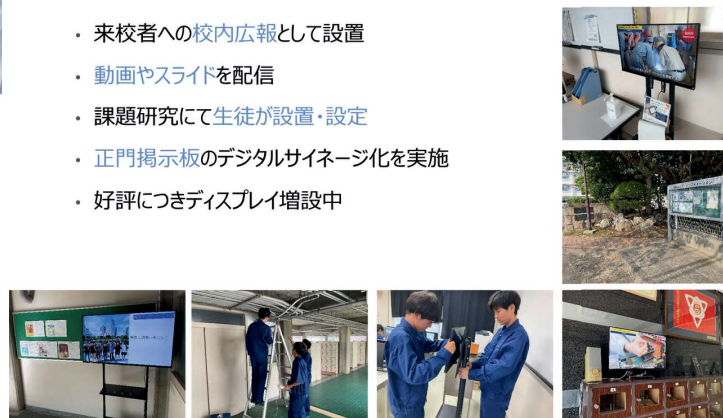
- ・高校生中心の運営
- ・中学生参加型の体験入学
- ・体験前後で「入学したいと思う」中学生が倍増



入学広報⑤

・校内広報「デジタルサイネージ」設置

- ・来校者への校内広報として設置
- ・動画やスライドを配信
- ・課題研究にて生徒が設置・設定
- ・正門掲示板のデジタルサイネージ化を実施
- ・好評につきディスプレイ増設中



We love JOHOKU!

マイスター・ハイスクール事業活動内容②

2

企業参画

【目標】 ～地元企業が学校現場に参入している～

企業参画①

・企業からの「人材」の提供

・「ヤマハ発動機(株)」より2名を派遣

● 都築先生 (CEO)



● 南部先生 (実務家教員)



企業参画②

・企業からの「体験」の提供

・企業の教育現場への参入を実現

・↓参入企業↓ ※詳細は「③生徒育成」にて紹介

①「海外インターンシップ」受け入れ

○ヤマハ発動機(株)

②「学校設定科目」講師

○ヤマハ発動機(株) ○ASTI(株) ○(株)アラキエンジニアリング

○(株)ソミックトランスフォーメーション ○(株)日本設計工業

○(株)東洋鐵工所 ○(株)大洋製作所 ○(株)藤本工業(株)

○(株)Japan IT Produce

③「工場見学」受け入れ

○ヤマハ発動機(株)

○(株)浜松ホトニクス(株)



企業参画③

・企業からの「物資」の提供

・「ヤマハ発動機(株)」より課題研究の教材提供 ※詳細は「③生徒育成」にて紹介

① ヤマハ製ロボット3台



② ランドカー1台



企業参画④

・企業紹介「Jタイムズ」with「(株)ジュニアアスリート」

・「(株)ジュニアアスリート」代表取締役若松様全面協力

・「J」は、「Johoku」・「Jr.Athlete」・「Japan」

・1年生企画「放課後Jタイムズ」に5社参加

・・・各クラス1社×6週で全社から説明

○(株)クレステック ○(株)ンステック ○(株)マブチ工業 ○明光電気(株) ○(株)リンク ○CEO講話

・2年生企画「自動車産業ガイダンス」に16社参加

・・・体育館でブース形式で興味のある企業から説明

○(株)アイゼン ○イオイングストリー(株) ○(株)小楠金属工業所 ○小松工業(株) ○三恵(株) ○(株)MKS

○(株)サンレックス ○(株)榎葉鉄工所 ○(株)ソミック石川 ○浜名部品工業(株) ○平岡ボデー(株)

○(株)ベルソニカ ○(株)マルイチ ○浜松鉄工(株) ○エンケイ(株) ○(株)ハイレックスコーポレーション



企業参画⑤

・企業講話「浜松みらい塾」with「浜松市」

・地元企業4社が協力

○ロボ・スタディ(株) ○藤本工業(株) ○(株)プラス電機 ○(株)日本設計工業

・浜松市が仲介

・起業家精神を直接学ぶ機会

・クラス単位で実施



We love
JOHOKU!

マイスター・ハイスクール事業活動内容③

3

生徒育成

【目標】 ～時代に合った生徒を育成する～

生徒育成①

・1年生「ロボティクス概論」

- ・学校設定科目として夏休みに5日間で実施
- ・R6_1年生27名参加

・「企業からロボットについて学ぶ」

- 1日目 静岡県ふじのくにロボットアドバイザー 長谷川 徹 様
- 2日目 (株)ソニクトランスフォーメーション 様
- 3日目 ASTI(株) 様
- 4日目 (株)アラキエンジニアリング 様 (株)東洋鐵工所 様
藤本工業(株) 様 (株)大洋製作所 様
- 5日目 (株)日本設計工業 様



①ロボット技術アドバイザーとして自動化提案体験



②SUPPORTを動かし、自走プログラム作成体験



③ロボットアイデア甲子園のアイデアレポート作成



④地元企業で活躍する産業用協働ロボット説明



⑤AM/FMラジオ組立ライン自動化の設計体験

生徒育成②

・2年生「ロボティクス実習」

- ・「ヤマハ発動機(株)」全面協力
- ・学校設定科目として夏休みに5日間で実施
- ・R6_2年生20名 R5_2年生17名参加
- ・「産業用ロボットの基本的な知識と企業の業務を学ぶ」
- ・工場見学、座学、実務体験、製造体験、発表など実施



生徒育成④

・「海外インターンシップ」

- ・「ヤマハ発動機フィリピン工場」全面協力
- ・国内工場見学1日+フィリピン3泊4日
- ・工場見学・実務体験・ディーラー見学・観光など
- ・R6_12名 R5_6名参加 (全学年)



生徒育成⑤

・「グラウンド整備車」開発

- ・「ヤマハ発動機(株)」寄贈の「ランドカー」を使用
- ・課題研究として実施
テーマは「グラウンド整備をロボットで楽にする」
- ・運動部員を中心に牽引物や散水機能を制作



この取り組みがスポーツ雑誌の記事になりました→



生徒育成③

・3年生「各科連携ロボットテーマ課題研究」

- ・「ヤマハ発動機(株)」寄贈の「ヤマハ製ロボット」を使用
- ・実務家教員南部先生が指導
- ・テーマは「ロボットシステムインテグレータを体験する」
- ・R6研究内容
 - ① 自動カルピス製造機「カルピスパー」
 - ② 自動わがし製造機「わがしだけじゃだめですか」
 - ③ 自動調理機器「ベジカッター」



生徒育成⑥

・「ロボットアイデア甲子園」参加

- ・日本ロボットシステムインテグレート協会主催
- ・産業用ロボットの新たな使用法を考え発表するプレゼン大会
- ・全国大会出場を目指す
参加者：R6_28名 R5_40名 R4_37名
県大会出場：R6_4名 R5_3名 R4_2名



生徒育成⑦

・「国際ロボット展」見学

- ・東京ビッグサイト開催
ロボット専門展示会「Japan Robot Week 2024」見学
- ・生徒47名参加 (希望者100名以上)
- ・最先端のロボティクス技術に触れ、ものづくりの楽しさと将来性を実感

